

令和4年度 思春期サポートプレイス講演会

子供の学校復帰や社会参加に向けて、心理や医療の専門家による講演と、質疑応答を行います。

本講演会は、毎回異なるテーマを取り上げます。3回とも参加されることで、広くお子さんの状態を知るきっかけとなれば幸いです。

※1回ずつの申込みが必要です。

第1回 「不登校やひきこもり状態になりつつある子供に、今親ができること」

日時 : 令和4年6月18日(土) 午後2時から午後4時30分まで

会場 : 東京都子供家庭総合センター 6階大研修室

講師 : 臨床心理士 相馬 誠一 氏

： 不登校やひきこもり状態にある子供に対して、どうすれば社会的自立ができるのか日々悩んではいないでしょうか。自立のきっかけは一人一人異なります。現在の子供に寄り添いながら、どのように接したらよいか。また、実際に不登校から様々な社会的自立ができた事例や社会的自立までには至ってはいないが継続的に支援を行っている事例等を交え、臨床経験の豊富な臨床心理士がお話をします。

開催終了

第2回 「思春期の心と体を理解するために家族ができること」

日時 : 令和4年10月15日(土) 午後2時から午後4時30分まで

会場 : 東京都子供家庭総合センター 6階大研修室

講師 : 精神科医 武士 清昭 氏

内容 : 不登校やひきこもりなどの状態にある子供は、強い不安や緊張等により心と体の不調や落ち込みが見られたりすることがあります。その時々で状況は異なるため、ただ機嫌が悪いのか、医療にかかった方がよいのか迷うことはありませんか。思春期によくみられる、心と体の不調にはどのようなものがあるか、そして、それに応じた家族のかかわり方、医療機関との上手な付き合い方について、日々多くの子供たちと関わる精神科医がお話します。

開催終了

第3回 「子供が一步踏み出すきっかけや踏み出したとき等に

家族との関りを支えてくれる関係機関」

日時 : 令和5年1月21日(土) 午後2時から午後4時30分まで

会場 : 東京都子供家庭総合センター 6階大研修室

講師 : 精神保健福祉士 西野 博之 氏

内容 : 子供が一步外へ踏み出そうとしたり、社会的自立への気持ちをもち始めたりしても、何から取りかかればいいのか、また、子供がどういった状態になった時に後押しをするのか分からない場合があります。その際、家族が子供のやる気に沿った情報や関係機関を紹介することで、安心して前に進むことができます。子供の状況により、どのような関係機関に相談していけばいいのか等について、事例を交えながら、精神保健福祉士がお話します。

東京都教育相談センター

〒169-0074 東京都新宿区北新宿4丁目6-1

(東京都子供家庭総合センター4階)

電話 03-3360-4192 平日:午前9時から午後5時まで(祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://e-sodan.metro.tokyo.lg.jp>

